

【指標・目標設定(年度計画)の概要】

団体名	大阪市高速電気軌道株式会社	所管所属名	都市交通局
-----	---------------	-------	-------

1. 当該団体の事業経営を通じて達成しようとする本市の行政目的又は施策の具体的な内容

市営地下鉄事業を民営化し当該法人に事業を移管するに際して、本市が策定した「地下鉄事業株式会社化(民営化)プラン」の内容を着実に実現すること。

中期目標		年度計画	
2. 中期目標・年度計画における外郭団体の事業経営についての目標			
【指標の例】 下記指標及び目標に同じ		指標Ⅰ	ホーム柵設置完了駅数
		目標値	R3 14駅：御堂筋線12駅（昭和町、西田辺、長居、あびこ、北花田、新金岡、淀屋橋、本町、動物園前、東三国、大国町、なんば）、四つ橋線2駅（西梅田、大国町）
【参考1】期間 令和2年5月1日から令和8年3月31日までの6年間			評価対象期間 令和3年4月1日から令和4年3月31日
【参考2】行政目的又は施策によって実現しようとする状態を示す指標及び目標（※大阪市）		指標Ⅱ	エレベーター増設設置完了駅数
指標	・ホーム柵の設置の駅数 ・バリアフリールートの複線化（エレベーターの増設）の駅数		
目標値	【ホーム柵】最終年度までに全133駅（中期目標期間中に77駅の増 御堂筋線：令和3（2021）年度まで、中央線：令和6（2024）年度まで、四つ橋線・堺筋線、谷町線：令和7（2025）年度まで 【エレベーター増設】最終年度までに18駅（中期目標期間中に17駅の増）	目標値	R3 4駅（住之江公園、桜川、天神橋筋六丁目、動物園前）
【参考3】外郭団体の事業経営の具体的な内容 これまで構築してきた密な市内交通ネットワークの基盤を活かし、本業である鉄道事業を安定的に運営し、その価値を向上させる経営を推進することによって、鉄道利用者に寄り添い、最高の安全・安心を追求すること。 上記の観点をふまえ、本業である鉄道事業における豊富かつ安定的な収益と経営効率化によって、ホーム柵設置とバリアフリールートの複線化にかかる所要の投資額を確保しながら着実に整備していくこと。			

【指標・目標設定(年度計画)の概要】

団体名	大阪市高速電気軌道株式会社	所管所属名	都市交通局
-----	---------------	-------	-------

3. 「事業経営評価等に関する指針」において年度計画に定めることとした財務運営についての目標			4. 所管所属の見解
指標Ⅰ	ホーム柵設置にかかる投資金額(億円)	(指標の説明) 「投資金額」は、目標としている「人にやさしい地下鉄」として、計画達成に向けた事業活動の指標である「ホーム柵設置完了駅数」、「エレベーター増設設置完了駅数」といった安全対策、バリアフリーを安定的かつ継続的に行うための原資そのものであり、「対象事業活動を安定的かつ継続的に行うことができる財政基盤の確保」という観点から、指標として設定するものである。	【事業運営の指標】 中期目標4の(2)に掲げる「民営化プランに基づき、市内交通ネットワークを持続的・安定的に維持し、「人にやさしい地下鉄」としての安全対策、バリアフリーに対する取り組みを着実に実現している状態」にむけた取り組みとして、ホーム柵設置及びエレベーターの増設を進めることは安全・安心に寄与するものであり、妥当であると考え 【財務運営の指標】 「対象事業活動を将来にわたって安定的かつ継続的に行うことができる財政基盤の確保」という観点では、一般的には営業損益を指標にするべきところであるが、団体としては、年度計画のみであれば中間決算時に公表済の年度見通しを用いることは可能だが、今後、中期計画の策定を考えると、営業損益について各年度の目標値を示すことが難しく、また、他の関西私鉄や東京メトロ等の同業他社の中期経営計画においても、最終年度の目標数値の記載のみであり、最終年度までの各年度の数値については公表していないのが一般的であるとのことである。所管局としても、より制度の趣旨に沿った指標設定となるよう団体と協議を重ねてきたものの、令和3年9月1日付の外郭団体評価委員会からの答申を踏まえ、「まずは公表できる形にしていくことが重要」との観点から、団体の事情を鑑み、「投資金額」を指標とすることはやむを得ない考える。
目標値	R3		
	57億円		
指標Ⅱ	エレベーター増設にかかる投資金額(億円)		
目標値	R3		
	15億円		

年度計画（2021 年度）

大阪市の外郭団体として、大阪市が行政目的又は施策の達成のために当社に求める役割を果たすための当社の年度計画を策定する。

【大阪市が当社に求める役割】

市営地下鉄事業を民営化し当社に事業を移管するに際して策定した「地下鉄事業株式会社化（民営化）プラン」の内容を着実に実現すること。

1 年度計画の期間

2021 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日まで

2 企業理念

私たちは、最高の安全・安心を追求し、誠実さとチャレンジ精神をもって、大阪から元気を創りつづけます。

3 計画達成に向けた事業活動の指標

（1）ホーム柵設置完了駅数

（2）エレベーター増設設置完了駅数

当社を監理する所管局が作成した中期目標において、「2025 年度末までの設置駅数」が挙げられており、その目標をどのように達成していくのかの具体的な事業活動の計画を以下に設定した。

ホーム柵の設置については、支障移設工事やホーム柵の製作、ホーム柵設置工事、ホーム補強工事等の工事計画をもとに各年度における設置完了駅数を設定した。

エレベーターの増設についても、支障移設工事や掘削工事、躯体工事、仕上げ工事等の工事計画をもとに各年度における設置完了駅数を設定した。

4 2021 年度の設置計画

（1）ホーム柵

14 駅：御堂筋線 12 駅：昭和町駅、西田辺駅、長居駅、あびこ駅、北花田駅、新金岡駅、淀屋橋駅、本町駅、動物園前駅、東三国駅、大国町駅、なんば駅

四つ橋線 2 駅：西梅田駅、大国町駅

（2）エレベーター増設

4 駅：住之江公園駅、桜川駅、天神橋筋六丁目駅、動物園前駅

5 具体的な事業活動

指標 年度別項目		ホーム柵設置	エレベーター増設
		設置完了駅数	設置完了駅数
2021 年度	見通し 12/2 時点	14	4
	行動計画	① 御堂筋線 12 駅 支障移設工事、ホーム柵製作、ホーム柵設置、ホーム工事（補強等）等 ② 四つ橋線 2 駅 支障移設工事、ホーム柵製作、ホーム柵設置、ホーム工事（補強等）等	① 御堂筋線 1 駅 掘削工事、躯体工事等 ② 四つ橋線 1 駅 仕上げ工事等 ③ 中央線 1 駅 準備工事等 ④ 千日前線 1 駅 仕上げ工事等 ⑤ 堺筋線 2 駅 掘削工事、仕上げ工事等

6 計画達成に向けた財務運営の指標（投資金額）

指標 年度別項目		ホーム柵設置	エレベーター増設
		投資金額（億円）	投資金額（億円）
2021 年度		57	15